

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 プロッサムジュニア長久手藤が丘教室

公表日 2026年 2月 1日

利用児童数 14

回収数 10

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11					
	2 職員の数配置は適切だと思いますか。	11					ご利用者様に備え、要件+アルファの人員を整備しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10			1		ご利用者様が多くなってもしっかりと継続してまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11					今後とも、ほこり一つおちておらず、裸足でも足裏が黒くならないキレイな教室を継続してまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11					ご利用者様が多くなってもしっかりと継続してまいります。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11					ご利用者様が多くなってもしっかりと継続してまいります。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11					
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11					さらにお子さまが楽しめる（＝集中できる）プログラムを立案してまいります。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域でのごどもと活動する機会がありますか。	5	1	1	4		地域に根付いた教室とするため、今後いろいろと企画してまいります。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11					
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	2		1		地域に根付いた教室とするため、今後いろいろと企画してまいります。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	11					ご利用者様が多くなってもしっかりと継続してまいります。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10			1		アセスメントを半年に1度の頻度で確実に実施しております。送迎時などいろいろとお伝えすることもございます。
	17 事業所の職員から共感的に支援がされていると思いますか。	11					ご利用者様が多くなってもしっかりと継続してまいります。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	2	1	3		2025年より、振替休日の保護者様参観をスタートいたしました。就労の問題も緩和される日にご家族で参加可能な催しを予定しております。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11					ご利用者様が多くなってもしっかりと継続してまいります。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11					ご利用者様が多くなってもしっかりと継続してまいります。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11					丁寧に、見ていて楽しいサービス提供記録のご提供や、教室の様子が伝わるSNS発信を継続してまいります。
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11						
非 常 時 等 の 対 応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8			3		本部からの指導もあり、策定されており、ご利用者様が多くなってもしっかりと継続してまいります。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4			7		サービス提供記録やSNSでの広報になっておりました。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11					本部からの指導もあり、教室のレイアウトや、施設など、適切に実施しております。
26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10			1		大切なことだと認識しております。しっかりとしたフォローをさらに強固にしております。	
満 足 度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	11					当教室はお子さまとスタッフがとても近いことを重要視しています。今後ともその姿勢はくずさず運営いたします。
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	10	1				最も重要視している項目です。常に意識をし、運営方針や支援計画を作成してまいります。
29 事業所の支援に満足していますか。	11						ご利用者様ひいては保護者様の共感をいただけるよう、社会での自立に繋がる支援の充実を図ってまいります。